

# 2011年12月20日 小原木中学校

この日、中学生とボランティアの座談会が開かれる。

内容は至ってシンプル。それぞれ交ざり合ってグループに分かれ、「今、自分にできること」を出し合い、「復興後の理想の町」を考える。

そして最後に、茶封筒の表に「将来の唐桑へ」もしくは「将来の自分へ」に向けたメッセージを書いてもらった。

小原木中学校生徒会の今年度のテーマは「吹幸」。特集「小原木中のホンネ」では、唐桑へ幸せを吹きこむ彼らのメッセージを紹介する。



未来の自分へ  
保育士になれるよう頑張って！

未来の自分へ  
君は唐桑を愛していますか  
(12月20日にちかったのだ...)

唐桑はすごくいい町です。  
今は地震のせいでグチャグチャだけど、  
未来の唐桑はみんなの力で今より  
よくなっていると思います。  
私もそれを手伝いたいです。

十年後・これからへ  
三月十一日の震災を忘れないで  
自分にできることを一つ一つやっていって  
がんばってほしい。

未来の自分へ  
唐桑は復興していますか。  
小原木は今も  
自然が豊かですか。

私のまわりの人たちへ  
ホント、ありがとう♡

未来の自分へ  
ゴミ拾いなど  
夢にむかってがんばれ！

地域のみなさんへ  
頑張ろう！ありがとう

震災前の唐桑に戻りたい。  
震災のことを忘れずに。  
新しい唐桑を作っていきたい。

将来僕は唐桑に少しでも力を  
分けてあげたいと思います。  
唐桑の復興の力に少しでも  
なりたいたいと思います。

未来の卓也へ  
君は唐桑をどのようにしていますか。  
十三才の僕は「人との交流がたえない町」  
になっていれば良いです。  
これからも頑張れ卓也！

大人の人へ  
ごみひろい頑張ば！

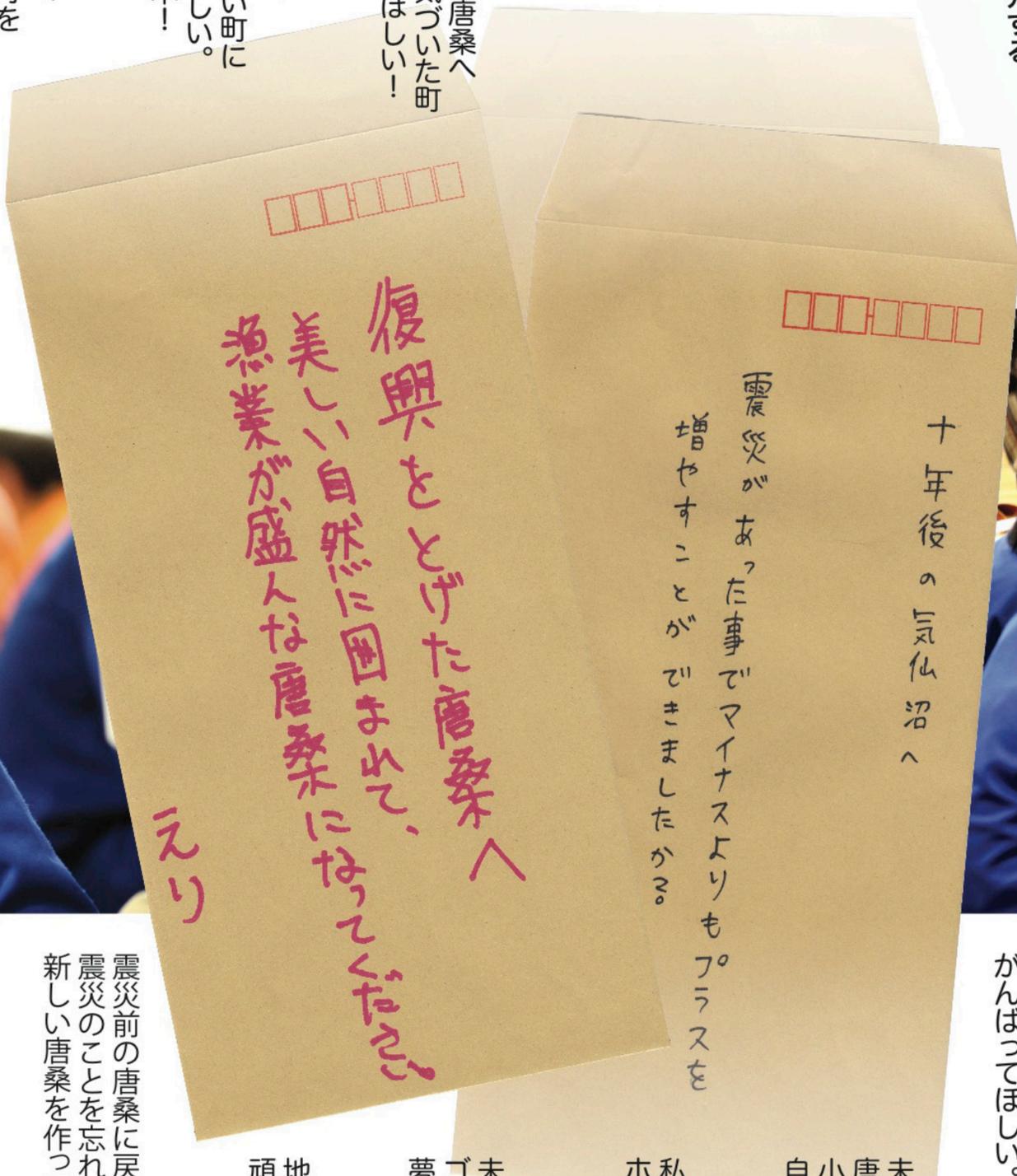
新しくなった唐桑へ  
前よりも活気づいた町  
になってほしい！

未来の地域へ  
今よりも、よい町に  
なっていてほしい。  
頑張れ小原木！

将来の唐桑へ  
にぎやかな町を  
つくれるように頑張る

唐桑は絶対復興します。  
私たちの世代が中心になって  
前以上の良いところになります。  
唐桑にはいい人がたくさん  
いるから絶対できる！

10年後の自分  
友達と仲良くしていますか？  
キレイな彼女ができていますか？  
自分がやりたい事を  
やっていますか？



十年後の「気仏沼」へ  
震災があった事でマイナスよりもプラスを  
増やすことができましたか。

復興をとげた唐桑へ  
美しい自然に囲まれて、  
漁業が盛んな唐桑になっただよ  
えり